

みんなの あったか まちづくり

社協だより



📍 大野町社会福祉協議会 ☎34-2130 HP <http://www.ip.mirai.ne.jp/~ono-shakyo>

令和6年度 事業報告

住民（会員）の皆さまをはじめ、関係者及び関係機関の皆さまの多大なるご協力のもと事業を実施することができました。事業及び収支決算のご報告をさせていただきます。

法人運営事業	福祉推進事業	介護事業
◆理事会・評議員会等の開催 ◆財政基盤強化（会員の拡充） ◆社会福祉功績者表彰 ◆福祉用具貸与 ◆福祉団体等への活動支援 ◆広報活動の充実 ◆地域福祉活動計画に基づく福祉事業の推進 ◆法人後見事業 ◆フードバンク事業	◆福祉委員活動の支援 ◆小地域支え合い活動推進事業 ◆カフェ活動支援事業 ◆集いの場における介護予防推進事業 ◆福祉教育の推進 ◆生活支援体制整備事業 ・生活支援サービス活動団体支援事業 ・地区支えあい活動支援事業	◆訪問介護事業 ・訪問介護事業 ・障害福祉サービス事業（居宅介護・重度訪問介護・移動支援） ◆居宅介護支援事業
ボランティアセンター事業	共同募金配分金事業	障がい者支援事業
◆広報活動による啓発 ◆ボランティア支援 ◆災害ボランティアセンターの体制整備 ◆ボランティア連絡協議会との連携 ◆共同募金街頭募金運動への協力 ◆ボランティア活動保険加入促進	【一般募金配分金事業】 ◆福祉のふれあい広場 ◆ふれあい食事サービス「ニコちゃん弁当」 ◆バスデイ記念品贈呈事業 ◆「社協だより」発行事業 ◆安心カード普及継続支援事業 ◆地域の居場所づくり活動継続事業 ◆地域の居場所づくり活動支援事業 ◆安心・安全のまちづくり活動支援事業	◆就労継続支援事業 ・本部事業（施設運営） ・受託事業 ・自主製品販売事業 ◆相談支援事業 ・一般相談支援事業 ・障害者相談支援事業 ・特定相談支援事業 ・障害児相談支援事業
生活福祉資金貸付事業	【歳末たすけあい募金配分金事業】	東さくらこども園事業
心配ごと相談事業	◆在宅援護事業 ◆高齢者交流事業（新春お弁当配達） ◆障がい者交流事業 ◆貸出用具整備事業	◆東さくらこども園事業 ◆子育て支援センター事業
福祉サービス利用援助事業		その他の事業
◆日常生活自立支援事業 ◆生活困窮者自立相談支援事業 ◆生活困窮者自立相談支援事業 ◆生活困窮者就労準備支援事業		◆岐阜県共同募金会事業 ◆日本赤十字社事業 ◆災害義援金募集事業 ◆戦没者遺族会の事務

令和6年度 資金収支決算書

◆収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額
会費	3,996,000
寄附金	361,607
経常経費補助金	24,153,669
受託金	2,777,775
事業	203,500
負担金	65,300
介護保険事業	20,419,623
保育事業	153,277,562
就労支援事業	2,759,667
障害福祉サービス等事業	46,873,330
受取利息配当金	72,024
その他	1,571,948
積立資産取崩	42,360,000
前期末支払資金残高	48,121,106
合 計	347,013,111

◆支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額
人件費	224,404,087
事業費	18,896,726
事務費	18,297,362
就労支援事業	2,759,667
助成金	2,191,600
その他	1,428,892
固定資産取得	2,915,000
積立資産	21,959,230
その他の活動	7,920,020
合 計	300,772,584

当期末支払資金残高	46,240,527
-----------	------------

皆さまのご協力
ありがとうございました



「まちc a f e」「よってこカフェ」を開催しています

誰でも気軽にお話を楽しむ場所として、町内2カ所でカフェを開催しています。ほっとしたい時や顔を合わせて人とお話ししたい時にぜひお立ち寄りください。

【場所・時間】

まちc a f e

平和堂大野店1階ふれあい通り

毎週木曜日 午前10時～午後3時

7月	3日	10日	17日	24日	31日
8月	7日	21日	28日		

よってこカフェ

大野のわっか（大野小南側）

毎月第2火曜日 午前10時～正午

7月	8日
8月	12日



【まちc a f e・よってこカフェのボランティアを募集しています】

人とお話しすることが好きな人、人と関わることが好きな人、ボランティアに興味がある人は、お気軽にお問い合わせください。

大切な命を守るための「安心カード」

「安心カード」とは何？

高齢者の方をはじめ、誰もいつなんどき、救急車の出動をお願いしなければならない事態になるか分かりません。

しかし、救急車を要請した際に、救急隊員に情報を正しく伝えられないこともあります。そんな時に備えてご自身の情報(氏名、かかりつけの病院、持病、常備薬、緊急連絡先等)を容器に入れて冷蔵庫に保管しておき、もしもの時に迅速な救急活動につなげるのが「安心カード」です。

状況に応じて活用されます

「安心カード」の活用は、救急隊員が状況に応じて判断しますので「安心カード」が冷蔵庫に入っているだけでも実際の救急活動で活用されない場合もあります。

【救急隊が活用する例】

- ◆傷病者に意識がないとき
- ◆認知症により正確な情報が得られないとき
- ◆現場に関係者がいないとき

※写真(任意)
正確に本人確認ができます。

作成日 令和 年 月 日 様式-2

安心カード

救急・消防 119
警察 110

ふりがな	氏名	性別	男・女
住所	大野町	電話	自宅: 番号: 携帯:
生年月日	明治 大正 昭和 平成 令和	年	月 日

緊急連絡先

氏名	自宅電話	携帯電話	住所	続柄

持病・既往歴 高血圧・糖尿病・脳梗塞・心臓病・腎臓病・肝炎
その他 ()

かかりつけ医 医療機関名: 医師名:
医療機関名: 医師名:

お薬手帳と常備薬の置き場所 お薬手帳 ()
常備薬 ()

アレルギー なし・あり

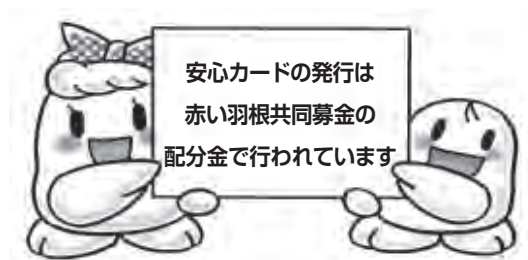
●安心カードと一緒に容器に入れておくとうれいもの(☑チェックしてください)
☐ 保険証の写し ☐ 診療券の写し

●家族や医師に対して事前に伝えておきたいこと

この「安心カード」は、緊急時に救助活動に役立てたり、緊急連絡を可能にするためのものです。
・本人が記入して、カプセルの中に入れて、自宅の冷蔵庫で保管してください。
・安心カードの情報は、古いままだと適切な処置を受けられません。年に1回見直してください。
・カードの個人情報、緊急業務以外には使用することなく、外部に漏れることはありません。

この安心カードは『赤い羽根共同募金』の配分金により作成されます。

ひとり暮らしの高齢者の方や昼間、ひとりになる高齢者の方など、必要な人はお住いの地区の民生委員・児童委員へご連絡いただくか、社会福祉協議会へお問い合わせください。



「安心カード」記載内容の 定期的な見直しをしましょう

「安心カード」は、命を守る情報です

緊急時の情報を確実に救急隊に伝える事ができるよう、緊急連絡先等に変更がないか、1年に1回を目途に見直し、情報を最新のものにして保管してください。



北小学校児童会からご寄付をいただきました

北小学校では、児童会が全校児童へ呼び掛けて、学校全体でボランティア精神を育む活動を実施しています。

今回、この活動の収益金 5,000 円を、児童の皆さまより寄付していただきました。5 月 19 日の北小学校での贈呈式では、環境委員 10 名が出席し代表児童の大内 由貴さんから、「社会福祉のために役立ててください」との言葉をいただきました。

この寄付金は、本会が行う社会福祉事業に活用させていただきます。



フードバンク事業にご協力をお願いします

十分安全に食べられるのに、賞味期限の短いものや流通できない食料品を寄贈いただき、生活に困っている人や地域の子ども食堂等に提供させていただきます。

この事業や子ども食堂に興味のある人、利用されたい人は、社会福祉協議会までご連絡ください。開催日時や運営者の連絡先をお知らせいたします。



問合せ先 社会福祉協議会 ☎ 34-2130

大野町社会福祉協議会結婚相談所

結婚を希望される人やそのご家族を支援するため、本会では、心配ごと相談日に結婚相談所を開設しています。岐阜県が運営する「マリッジサポートセンター」と連携し、婚活イベント情報やお見合いの場の提供など、結婚に関する相談支援を行っています。まずはお気軽にお問い合わせください。

〔開設日〕 毎月第 1 火曜日、第 2 火曜日（祝日の場合はなし）午後 1 時～午後 3 時

〔場 所〕 福祉センター

問合せ先 大野町社会福祉協議会 ☎ 34-2130

ぎふマリッジサポートセンター ☎ 058-201-0141

<https://konsapo.pref.gifu.lg.jp>

マリサポは
こちらから

